

名称 GLIS (Global Land Information System)

日本語名 全球陸域情報システム

親機関 USGS

住所 U.S. Geological Survey, 119 National Center, Reston, VA 22092

国名 U.S.A.

電話 1-703-648-4460

ファックス ー

1. タイプ：国際的情報システム

2. 地理的範囲：世界

3. 目的

GLISは米国地質調査所 (USGS) によって開発された全球地表面に関する種々の情報を提供する対話型コンピュータシステムである。GLISは『メタデータベース』，すなわちデータに関する属性情報を含んでいる。GLISを通じて利用者はデータを評価し，利用可能かを判断した上で，データセットをオンラインで請求することができる。さらにGLISはシステムを通じて地球科学データのサンプルをオンラインで提供する。利用者はGLISを用いてデータによってカバーされる地理的範囲の概略をとりだしたり，データのクイックルック機能により雲量や個々のシーンの質についての情報が取り出せる。オンラインによるデータ請求はGLISを通じてデータの作成機関に回送され，利用者に費用や注文書等が送付される。

4. データ管理

GLISは地域，大陸，全球陸域の情報を持ち，土地利用，土地被覆と土壤データ，植生・地理データ，リモセンデータと航空機データを含んでいる。情報は継続的に更新されるとともに最新データが地球環境研究者・機関から提供されるのでGLISは最新の情報を保有している。GLISは3つのレベル，ディレクトリー，利用ガイド，インベントリをもつ。

ディレクトリーは各データセットの要約情報をもつ。ディレクトリーの検索はキーワード（取得年月日，データ源，地理的範囲，プロジェクトと調査担当機関等）の組合せによって行える。利用ガイドはセンサーの特性，カバー範囲，処理の履歴，データの質，利用の可否などの詳細な情報を含む。

インベントリはLandsat シーンやAVHRR のような個々のデータセットのエントリーに関する情報を含む。時間的・空間的，パラメータに関するインベントリの問い合わせが可能である。

以上の他に画像サービスは，IBM-PCのPC-GLIS プログラムによって画像による対話型利用が可能である。このサービスでは地理的検索範囲を利用者が設定できる。

5. 協力関係

GLISには広域ネットワーク(WAN)または電話回線によりアクセスできる。また国立気候変化データ情報システム (GCDIS, National Global Change Data and Information System) の主要なノードの一つであり，NASAの気候変動マスターディレクトリー (MD) を通してもアクセスできるようになっている。

6. 参考文献

GLIS,パンフレット